

スポーツ環境の充実（スキーと駅伝のまちづくり事業）

自治体情報 秋田県鹿角市

人口 / 35,103人 標準財政規模 / 10,879百万円

担当課 教育委員会 スポーツ振興課
電話番号 直通 0186-30-0691
実施主体 鹿角市
関連ホームページ <http://www.city.kazuno.akita.jp/>
事業期間 平成19年度から
関係施策分類

予算関連データ

総事業費：21,300千円（H23）

名称	所管	金額（千円）
スポーツ拠点づくり助成金	総務省	4,000
一般財源	-	17,300

施策のポイント

大会の開催と合宿補助事業による選手、関係者の誘致と併せ、市内外からの観客がもたらす経済的な影響は大きい。本市の環境を生かし、スキーと駅伝に特化することで、他地域との差別化を図ることができ、特徴的なまちづくりが可能となる。

施策の概要

1. 取組に至る背景・目的

平成19年より本市が掲げる重点プロジェクトの1つとしてスキーと駅伝のまちづくりを推進しており、競技力の向上を図るため、各種大会の開催、指導者やジュニア競技者の育成を強化し、スポーツの拠点づくりを目指し事業をスタートさせている。

2. 取組の具体的内容

十和田八幡平駅伝競走全国大会、浅利純子杯争奪鹿角駅伝、全国ジュニアサマーノルディック大会、サマージャンプ・コンバインド大会などの全国規模の大会を開催。

スポーツ合宿補助制度を利用した合宿誘致事業。

スキー指導者派遣事業やスキークーポン券発行（市内小学生）、駅伝・ローラースキー大会参加者によるジュニア向けクリニックの開催などジュニア育成事業。

3. 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

各種全国大会の開催と、年間を通じたスポーツ合宿の誘致により、全国各地から本市に訪れる選手や関係者、観客の増加が予想され、宿泊客の増加や地場産物の消費向上により地域経済への効果も期待される。併せて、競技人口の底辺拡大や地元選手のレベルアップにつなげることを目指す。

4. 現在までの実績・成果

各種大会の開催や合宿誘致を積極的に取り組んできたことで、全国的にも有名なチームからの参加も増加しており、選手や関係者のみならず、集客力も向上し、本市が取り組んでいるスキーと駅伝のまちづくりが進んでいると実感している。

また、大会や合宿により長期的に本市に宿泊していただくことで、地域経済に好影響を与えている。

- ・スポーツ合宿奨励補助事業：23団体、383名（H22年度）
- ・主要大会出場選手数の推移：H21年度→1,545人、H22年度→1,742人（197人の増加）
- ・スキークーポン券の発行：市内小学生555人（H22年度）

5. 導入・実施にあたり工夫した点や苦勞した点とその対処法・解決策など

各種全国規模の大会を開催するにあたり、参加選手を集めることが難しく、長期的な視野で事業を進める必要がある。また、各種大会の更なる定着を図るために、選手や関係者への周知を積極的に実施していく。

本市は以前から全国に誇れるスキー場を有し、陸上競技も含め日本代表レベルの選手を多く輩出している。現在、その方々からの協力と良好な競技環境との相乗効果により、出場選手や観客も増加傾向にある。

6. 今後の課題と展開

今後も大会と合宿誘致の周知を積極的に進め、併せて参加チームの増加による大会レベルの向上を目指す必要がある。本市の知名度が上がることで今後も出場選手や観客の増加を期待しており、大会の成功だけでなく、更なる地域経済への効果も期待できるよう事業を展開していく。